

今回の概要のまとめ

大阪コロナ大規模医療・療養センターにおける中等症病床の業務内容と必要人員【案】

【想定される主な業務内容と実施主体】

業務内容	大阪府	グリーンホスピタル	受託事業者	阪大、協力病院
施設設備整備	施設整備、医療機器整備	備品整備	医療機器の運用・管理	-
施設設備維持管理	医療ガス供給、光熱水費等契約	医療機器の保守・点検、整備、廃棄物処理	診療記録の運用・管理	-
人員確保	医療スタッフ用の宿泊施設の確保	-	ロジスタッフ確保(プロジェクトマネージャー) Dr・Ns・薬剤師等の確保・雇用、 労務管理(シフト表作成等)	医師(スーパーバイザー)の派遣 (忽那医師含む)
医療提供支援	センター連携病院との調整	洗濯、リネン交換、清掃、消毒	薬の処方、医療材料・薬品・消耗品等の管理	スーパーバイズ(日中1名)、 もしくは ホットラインによる相談対応

【中等症病床の必要人員】

入院者(人)	1~30	31~50	51~100	101~200
人員確保	受託事業者	受託事業者+府内区政機関からの応援等		
医師	1~2 (4~8)	3~4 (12~16)	5~6 (20~24)	7~10 (28~40)
看護師	4 (16~20)	5~7 (20~28)	8~14 (29~56)	15~28 (57~112)
薬剤師	2 (8)	2 (8)	3 (12)	3 (12)
ロジ	2 (8)	3 (12)	4 (16)	5 (20)

※括弧内はローテーション勤務に必要な総人数

ドクターズ株式会社にて
まとめて運営を行います

※30床を超える超災害級の運用病床は、
確保できた医療従事者数によって決定